

詩人の残した言葉に、作曲家の書いた音符に、今を生きる”命の音“をのせてみたい・・・！

言葉と音と声に魅せられ「歌曲」という世界を探究し続ける嶋ゆうこ（小島裕子）の二人の舞台をお楽しみ下さい。

言葉と音を自由自在に操るミラクルなアーティスト谷川賢作さんと、

言葉と音と声に魅せられ「歌曲」という世界を探究し続ける嶋ゆうこ（小島裕子）の二人の舞台をお楽しみ下さい。



谷川賢作 たにかわ けんさく
ピアノ・朗読

1960年東京生まれ。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」、オンド・マルトノ奏者原田節とのユニット「孤独の発明」、ハーモニカ奏者 続木力とのユニット「パリャーソ」で活動中。父である 詩人の谷川俊太郎との共作歌曲は、「よしなうた」をはじめとする ソロ歌曲集、そして合唱曲、校歌等多数あり。作・編曲家として映画「四十七人の刺客」、NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。音楽を担当した最新映画「祈り〜幻に長崎を想う刻」（監督・松村克弥）、24年8月、ピッコロ劇団ファミリー劇場「さらって行ってよピーターパン」、NHK水戸児童合唱団委嘱合唱劇「サン〜精霊の子」初演。11月、劇団TAICHI-KIKAKU「鳥の会議」で中国・西昌「大凉山国際演劇祭」出演。第39回国民文化祭参加作品舞踊組曲「関ヶ原」のパイプオルガン曲作曲。最新CD『聴くと聞こえる』（谷川俊太郎&谷川賢作）。25年10月に放送が始まった『谷川俊太郎を歌う』（BS11/毎週月曜 19:55-20:00）で作曲とピアノを担当している。多彩な音楽表現で詩と音楽の世界をつなぐ稀有な存在である。

谷川賢作オフィシャルサイト
<http://tanikawakensaku.com/>



嶋ゆうこ（小島裕子）
歌・朗読

広島大学教育学部音楽科首席卒業。ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽院ドイツリートマスタークラス修了。声楽アンサンブルピアニスト・室内楽アンサンブルピアニストとして国内外の著名な音楽家と共演。2007年より「小島裕子アンサンブルピアノリサイタル」を開始。ドイツリートデュオリサイタル「かぐわしき歌曲に宛てて」を10年間で9回のリサイタルを岡山・東京で開催。特にシュベルト・シューマン・ブラームスに精通し 高い評価を得ている。日本歌曲の研究にも長年情熱を注ぐ。2017年より「響き合うアンサンブルへの誘い」チェロとピアノデュオリサイタルを岡山・東京で継続開催中。水上にて、元ウィーンフィルトロンボーン首席奏者カール・ヤイトラー氏と毎年コンサートを開催。歌い手嶋ゆうことして、日本歌曲・ドイツ歌曲を中心にコンサート活動。2013年よりソロリサイタル「青の時間(とき)」を開催し11回を重ねる。2021年12月 武満徹歌曲他13曲を収めたCD「燃える秋」をリリース。朗読と歌と即興ピアノによるライブ「詩と音楽のマリアージュ」継続開催中。2025年高津佳（塚田佳男）氏と開催した朗読と演奏による「秘すれば花」は好評を博した。FM津山「歌曲をあなたに」番組制作・パーソナリティを11年継続、長寿番組に認定される。Salon.K YouTubeから配信するアーカイブは愛聴者も多く、歌曲の素晴らしさを広く伝えている。日本演奏連盟所属。Salon.K主宰。

第I部

- はくしゃくふじん 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- 夜はやさしい 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- 静かな雨の夜に（朗読） 谷川俊太郎
- よるのようちえん 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- 鳥へ 井沢満 / 武満徹
- 三月のうた 谷川俊太郎 / 武満徹
- さようなら 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- 誰（朗読） 谷川俊太郎
- めぐり逢い 荒木一郎 / 武満徹

第II部

- あたしとあなた（朗読） 谷川俊太郎
- 言葉（朗読） 北原白秋
- 歌に恋して 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- 言葉は 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- 私たちの星 谷川俊太郎 / 谷川賢作
- M I ・ Y O ・ T A 谷川俊太郎 / 武満徹

他



都営地下鉄大江戸線「西新宿5丁目駅」より徒歩5分
※お勤めNO.1

都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」より徒歩5分
東京メトロ丸の内線「西新宿駅」より徒歩7分
東京メトロ丸の内線「中野坂上駅」より徒歩7分
JR「新宿駅西口」より徒歩15分